

人材育成に関する
総合的支援の拠点

産業技術短期大学校
人材育成支援センター



[産業技術短期大学校人材育成支援センタートップページ](#) > [教育訓練情報の提供](#) > [県内の職業能力開発施設で作られた教材の情報](#) >

更新年月日・2018年2月21日

▼ テキスト教材 詳細情報 交流被覆アーク溶接(日本語版)

名称	交流被覆アーク溶接【日本語版】
種類	職業能力開発研究会制作 海外研修生指導教材
分野	機械分野
内容	<p>本教材は塑性加工、溶接分野における交流被覆アーク溶接について、比較的初心者の方対象に作業に適した身じたるの仕方からアーク発生の仕方、実際の溶接時の注意点などを解りやすく解説しています。</p> <p>本教材には他に同内容で「英語版」と「中国語版」があります。</p> <p>この教材が作成された背景には、マイクロエレクトロニクスを中心とする技術革新の進展、高度情報化により大きく変わろうとする日本の社会問題があり、産業や経済の分野では、企業の海外進出及び外国人労働者の受け入れなど、労働力の国際化が顕著になってきていることなどがあげられます。</p> <p>これら社会、経済の国際化は人づくりの面で国際間を通しての職業能力開発が重要な課題となっており、本教材もそのような面で役立てていただければ幸いです。</p>
目次	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習の進め方 2. 身じたるの仕方 3. アーク溶接機の扱い方と電流調整の仕方 4. 溶接基本姿勢のとり方 5. 工具の形状および用途 6. アーク発生のやり方 7. 適正アークの見分け方と作り方 8. プールの見分け方と作り方 9. ストリンガビードの置き方 10. ウィーピングビードの置き方 11. ビードの重ね溶接 12. 下向き突合わせ溶接(A-2F) 13. 水平すみ肉溶接 14. 溶接施工(溶接継手と開先形状) 15. 溶接材料(被覆アーク溶接) 16. 溶接機器等 17. 安全衛生 18. 溶接用語
仕様	【規格】A4判39ページ
制作年月日	平成4年

**アーク溶接機の扱い方
と電流調整のしかた**

3-1

○アーク溶接機の構造は以下の図のようになります。

○操作順序の手順
溶接作業開始の手順

- 各ケーブルの接続端子を点検する。
- 電極ハンドルを取出す。
- 溶接機スイッチを入れる。
- 電流調整ハンドルを回して、電流目標値を適用範囲に合わせる。
- 溶接ホルダを取付ける。

溶接作業終了の手順

- 溶接機スイッチを確実に切る。
- 電極ハンドルを確実に切る。

溶接機の構造については、下図のように概要を掲載する。